

(令和4年3月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向) 水 産 物 全 般	3月は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うまん延防止等重点措置が下旬までとられたことから、飲食店等の業務筋の需要が伸びず、総入荷量は前年同月比で8%下回ったものの、総取扱金額は前年同月比で3%上回った。 4月は、まだいが入荷のピークとなる。この時期のまだいは桜鯛と呼ばれることで有名であるが、まだいの他にも、サクラマスや桜ブリ等「さくら」が名前につく魚がある。春の季節は、さわら、かつお、あさりなど多くの水産物が旬を迎え、水揚げされる魚も増えてくるため、少し違った視点から水産物を楽しんで、食べていただきたい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で9%下回り、単価は16%上回った。 品目別には、さわら、よこわの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。ぶり、まだい（養殖）の入荷量は前年同月を上回り、単価は上回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月並みとなったが、単価は、海外需要の増加から5%上回った。 品目別には、冷さけ、冷えびの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷さば、冷ますの入荷量は前年同月を上回り、単価は上回った。
加 工 水 産 物	加工水産物の入荷量は前年同月比で9%下回り、単価は6%上回った。 品目別には、塩さば、塩紅さけの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	長崎，和歌山で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で２８％上回り，単価は８％下回った。
ま い わ し	石川で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で１２％下回り，単価は１５％上回った。
さ ば	三重で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で９％下回り，単価は２０％上回った。
す る め い か	富山，長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で５９％下回り，単価は１１％上回った。
太 物	総入荷量は前年同月比で１３％下回り，単価は１９％上回った。
び ん ち ょ う	鹿児島で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月比で２６％下回ったが，単価は２５％上回った。
ひ ら め	長崎，韓国で水揚げされたものが主体となる入荷で，入荷量は前年同月並みとなったが，韓国産養殖物の値上がりから，単価は１３％上回った。

※ 太物：まぐろ，きはだ，めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ ば	入荷量は前年同月比で１９％上回ったが、大サイズの水揚げ減少による値上がりがみられたことから、単価は１９％上回った。
冷 す る め い か	入荷量は前年同月比で１１３％上回ったが、需要の伸びがみられたことから単価は４％上回った。
(加工水産物)	
ち り め ん	入荷量は前年同月比で２５％下回ったが、良品物が入荷が少なかったことから単価は１５％下回った。
な ま ぶ し	入荷量は前年同月比で２４％下回り、単価は５％上回った。